

大阪医科大学 仁泉会ニュース

仁泉会ニュース 第 45 巻 4 号

発行所 高槻市大学町 2ノ7
〒569- 大阪医科大学仁泉会

8686 電話 072-682-6166

FAX 072-682-6636

発行者 河野 公一

6,080 部

URL <http://www.jinsenkai.net/>

平成 26 年仁泉会定期評議員会・総会開催のご案内

日時：平成 26 年 5 月 25 日(日)午後 2 時 評議員会 午後 3 時 総会 午後 5 時 懇親会
場所：母校 歴史資料館 3 階 懇親会場：母校地下食堂 高槻市大学町 2 番 7 号

平成 26 年定期総会並定期評議員会を母校にて開催いたします。

同窓生が一堂に会し、同窓会の現状を審議するのは総会のみであります。万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようご案内申し上げます。同封の出欠はがき（委任状）のご返送にご協力の程お願い申し上げます。

大阪医科大学仁泉会理事長 河野公一

平成 26 年 4 月号 目次

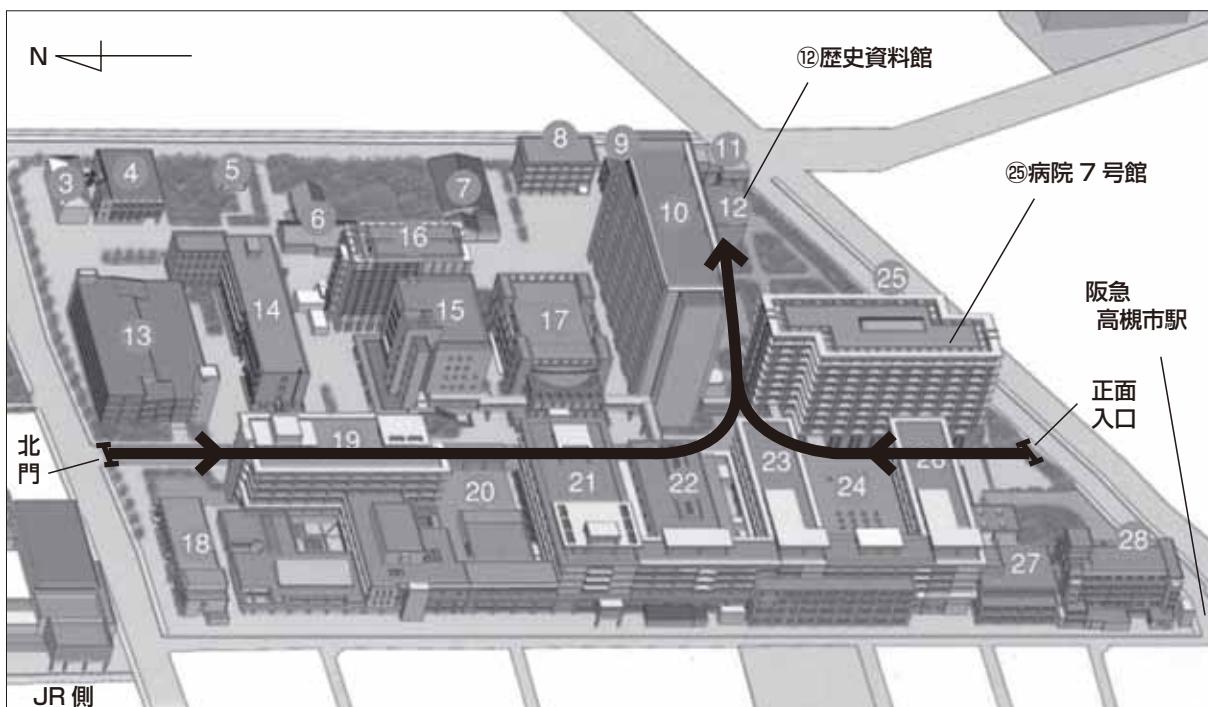
1. 平成 26 年仁泉会定期評議員会・総会開催のご案内	1p
2. 仁泉会平成 26 年評議員会および総会召集ご通知	2p
3. 学窓	
平成 26 年度入学式	4p
4. 支部だより	
関東地区懇談会報告	学 20 期 安藤嗣彦 … 7p
大阪医大女医会のご案内	学 21 期 阪口昌子 … 9p
仁泉会阿倍野支部総会と懇親会の報告	学 24 期 福本敏子 … 10p
平成 26 年 仁泉会高知県支部総会及び新年会報告	学 24 期 市原直子 … 12p
5. リレーエッセイ	
竹のこ	学 22 期 大藪 博 … 14p
6. 仁泉ひろば	
本学の手術件数（2014 年度）	学 4 期 西村 保 … 15p
7. 本部だより	
評議員・支部長交代	16p
会員計報	16p
8. 編集後記	18p

大阪医科大学仁泉会平成 26 年 評議員会および総会召集ご通知

平成 26 年仁泉会定期総会および評議員会を下記の要領にて開催いたします。ご出欠につきましてお手数ながら同封の総会ハガキ（兼委任状）を必ずご返送ください。尚、総会ハガキをご提出頂けない場合は、議長に議決を一任したものととして取扱いを致しますのでご承知おき下さい。会終了後の恒例の総懇親会も開催致します。万障お繰り合わせの上、多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

理事長 河野公一

日 時：5 月 25 日（日） 午後 2 時より評議員会 午後 3 時より総会
会 場：母校歴史資料館 3F
高槻市大学町 2-7
TEL：072 - 682 - 6166（仁泉会事務局）
懇親会場：母校地下食堂



本部キャンパス ⑫歴史資料館、㉕病院 7 号館

◆交通のご案内◆

- ・ 高槻市駅（阪急）……徒歩 5 分 ☆お車でのご来場はご遠慮下さい。
- ・ 高槻（JR）…………… 〳 10 分

定期評議員会次第

日時：平成 26 年 5 月 25 日（日）午後 2 時

場所：母校歴史資料館 3 階

議案

1. 評議員会運営について
2. その他

定期総会次第

日時：平成 25 年 5 月 25 日（日）午後 3 時

場所：母校歴史資料館 3 階

1. 開会の辞
2. 理事長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議長選任
5. 議事録署名者選出
6. 議案
 - ①平成 25 年度決算承認を求める件
 - ②その他
7. 報告事項
 - ①平成 25 年度事業報告について
 - ②平成 26 年度事業計画について
 - ③平成 26 年度予算案について
8. その他
9. 閉会の辞

懇親会

総会終了後 母校地下食堂

平成 26 年度仁泉会事業計画（案）

【公益目的事業】

1. 学術振興研究援助事業
学術振興及び研究発展の為に、医学会及び研究会に対して助成を行う。
2. 奨学金貸与事業
良医の育成を目的とした、医学部学生に対して奨学金の貸与を行う。

【一般事業】

3. 仁泉会本部諸事業

1) 大阪医科大学への後援

- ①母校 90 周年募金事業活動へ協力し、母校の発展向上に寄与する。
- ②平成 26 年度卒業生の内、優秀な者に対し、理事会の議を経て、仁泉会理事長賞を授与する。
- ③学生の諸活動への援助を行う。
- ④母校の発展向上に寄与する為の支援・協力活動を推進する。
- ⑤母校執行部、教職員並びに学友会との連携をはかる。
- ⑥母校国家試験対策事業への援助を行う。

2) 会員の福利厚生への支援

- ①会員の動向把握を行い、会員慶弔時における福利厚生につとめる。
- ②会員相互の親睦交流を深める為の活動支援を行う。

3) 仁泉会組織強化に関する事業

- ①支部組織強化の為の活動への支援。
- ②会員で構成される団体への支援。
- ③会費納入の理解協力を求め、納入率向上の為の広報活動を行う。

4) 全国私立医大同窓会との連携

全国私立医大同窓会連絡会に参加し、私立医科大学同窓会相互の連携と情報共有を深め本会の発展向上を図る。

5) 広報事業

- ①機関紙「仁泉会ニュース」の定期発行（学術機関誌としての内容充実）。
- ②電子化広報の充実拡充（仁泉会ホームページの更新）。

4. その他法人の目的達成に必要な事業

以上



学 窓

平成 26 年度入学式

平成 26 年度の入学宣誓式は、平成 26 年 4 月 3 日（木）午後 2 時より高槻現代劇場大ホールにて医学部医学科 110 名看護学部看護学科 88 名で行われました。当日の挨拶などを以下に記させていただきます。



竹中 洋学長

学長式辞

大阪医科大学学長 竹中 洋

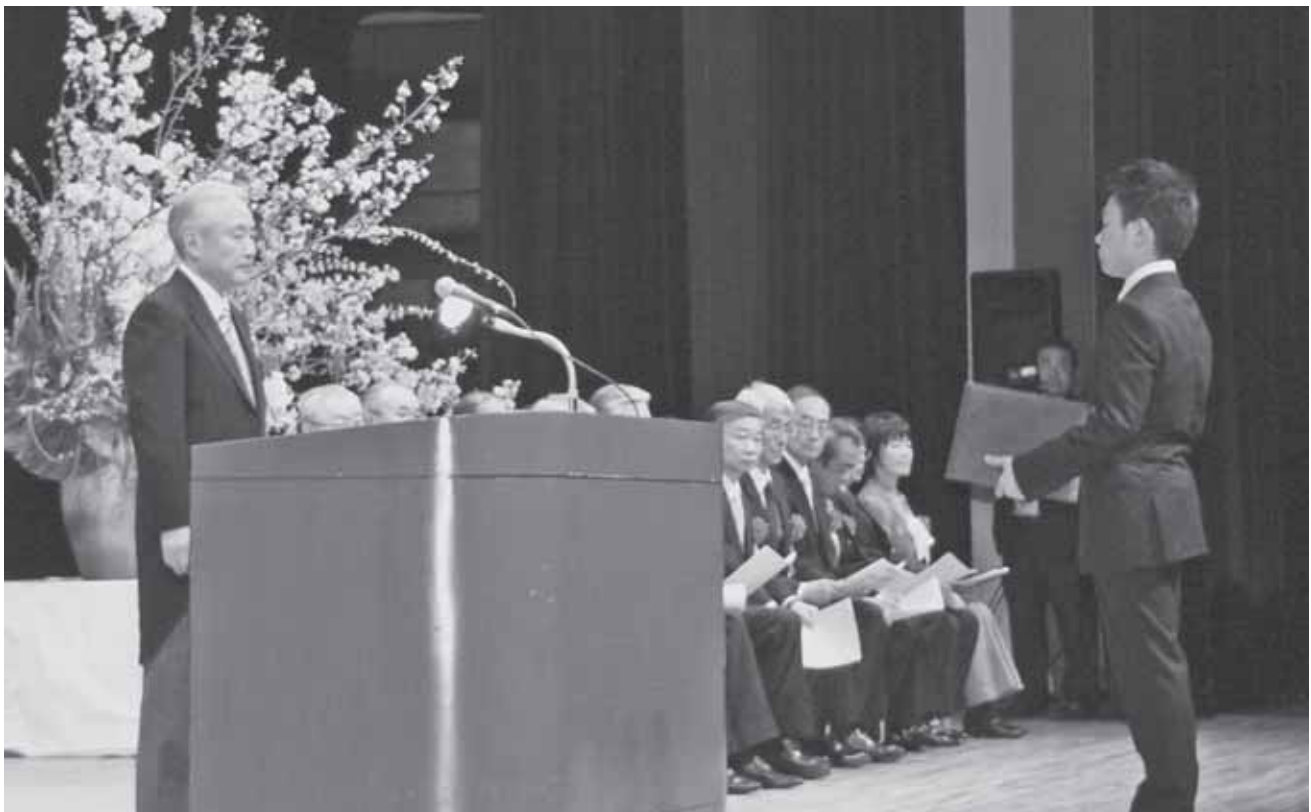
平成 26 年度大阪医科大学新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、ご父兄の皆様にも心よりお慶びを申し上げます。

又、関西医科大学山下敏夫学長先生はじめ御列席頂いております多くのご来賓の皆様にも厚く御礼申し上げます。

医学部入学生の皆さんはこれから 6 年間医学の勉学に勤しむことになります。

医学教育は生命科学の進歩とともに凄まじい質と量の増加を見せています。従来本学は、皆さん方が学ばなければならないことは、自ら学んで行く学習態度と考え自学自習の精神の涵養に務めて来ました。残念ながら、第 107 回並びに第 108 回医師国家試験で合格率は 90% を切り低迷しています。我々教員は真摯に反省し対策を立てていま



すが、国試対策や教育手法に抜本的な取組みが必要と考えています。入学生の皆さんは学則を厳守し、履修態度に注意し、欠席することなく勉学に励んで頂くことを強く希望致します。

看護学部の入学生の皆さん、貴方方を迎えて平成 26 年度、大阪医科大学看護学部は文部科学省の管理から完全に離れ、自立を致しました。看護学は我が国では学問として新しい分野です。しかし、目前の超高齢社会では地域で完結する包括的ケアにおいて、看護学の重要性は更に大きくなると期待をされています。教員の皆さんのご指導のもと在校生と親しみ、大阪医科大学に新しい看護学の伝統を築いて頂きたいと思ひます。

さて、大阪医科大学は昭和 2 年に、5 年制の高等医学専門学校として誕生した、西日本で最も古い私立大学医学部であります。当時の我が国は昭和の大恐慌で、多くの国民が、外国に職と生活の糧を求めて移住しました。在留邦人に我が国の医療を提供することが建学時の目的の 1 つであったと伝えられています。

翻って我が国では新しい国力推進分野として医療が取り上げられ、海外で医療を実践する力は、「国際化」や「海外交流」として、医科系大学の大きな責務と考えられています。入学生の皆さんは、「中山国際医学医療交流センター」を通して海外の大学と交流し見聞を広げて頂きたいと思ひます。都市型医療系複合大学として本学はチーム医療の原点をしっかりと見極めた教育・研究活動を目指しています。皆さんが「医看融合教育」で守備範囲を相互確認することは、将来にとって大変有意義と考えています。

最後に入学式に際して皆さんに学長としてお願いがあります。両学部とも厳しい競争に打ち勝つての入学です。しかし、皆さんの今日からの目的は、将来医師として看護師として日本の未来を支えて行くことに変わります。入学に安心することなく、慢心せず勉学に励んで下さい。本学に入学したことに満足せず、高度医療人を育成する本学の教育目的を理解し日々の努力を重ねて頂きたいと思ひます。貴方方が選ばれた道には、予備校や塾はありません。強い意志をもって 6 年間或は 4 年間で過ごして下さい。医療職は人格の魅力に裏付けされた職種でもあります。クラブ活動を通

して友を作り、体力を向上させ、人格を陶冶し、多くの好ましい人生経験を重ねて頂きたいと思ひます。

之をもって平成 26 年度大阪医科大学入学生の学長式辞と致します。

祝 辞

一般社団法人大阪医科大学仁泉会理事長
大阪医科大学名誉教授 河野公一

新入生諸君、ご入学誠におめでとうございます。また本日ご出席されています、ご両親をはじめご家族の皆様には感慨ひとしおのことと存じます。心からお慶び申し上げます。

私はただいまご紹介いただきました、大阪医科大学仁泉会理事長の河野です。この良き日に本学同窓会を代表して一言お祝い申し上げます。

大阪医科大学は昭和 2 年（1927 年）本邦初の 5 年制医学専門学校として開学以来、医学部卒業生は 9031 名を数えます。また今年 3 月には初めて看護学部 1 期生 85 名がめでたく卒業されました。現在、日本全国、世界各地で諸君の先輩が活躍中です。

本日、医学部 69 期生、看護学部 5 期生のみなさんを迎えることとなり誠におめでたく喜ばしいことと存じます。

さて、新入生諸君はここで息を抜かず勉学は続けてください。皆さんがこれから大阪医科大学で学ぶ医学・看護学の領域は日々目覚ましい進歩を遂げています。短期間の詰め込み学習で習得できるようなものではありません。授業に出席するだけでなく、自学自習を通じての毎日の研鑽の積み重ねが大切です。また学生研究員となって教室に出入りすることも視野を広げることにつながるでしょう。

私も本学の教授時代に多くの学生諸君と接し、彼らの日々成長してゆく姿に眼を見張る思いでした。

また、医学・医療・看護の世界の先人の書物に眼を通し、彼らの生き方を学ぶことも大切です。私の尊敬する恩師の 1 人ロンドン大学産業医学研究所のリチャード・シリング教授の言葉「職業病はすべて環境要因のなせる業であり、ゆえに予防に勝る治療はない」が私のその後の人生を決定つ



河野公一理事長

けたといっても過言ではありません。また「白衣の天使」ことフローレンス・ナイチンゲールは同じくロンドン大学セント・トマス病院に 1860 年、世界に先駆けて「人道・博愛・生の尊厳」を掲げて看護師養成校を創設しましたが、第 1 期生はわずかに 15 名でした。私は英国留学当時、彼女の後輩たちと語り合い、その生き方に大変感銘を受けたものです。

次に打ち込める趣味を身に着けてください。その 1 つがクラブに入り活動することです。本学には数多くの運動クラブや文化クラブがあります。いずれかに入り、多くの先輩、後輩を作ってください。本学学生として視野を広く持つことが出来るだけでなく、諸君の同級生同士の横の連携以上に、クラブの先輩、後輩のつながりは将来にわたって大きな支えとなるでしょう。私自身もクラブ活動で汗を流し、大切な先輩や友、また生涯の伴侶を得ることが出来ました。

保護者の皆様、クラブに入ったら勉学がおろそかになるのではとご心配されておられるのではないのでしょうか。そんなことは絶対にありません。ご子弟がクラブ活動をしたいといわれたら、快く許してあげてください。

新入生諸君は今日から、大阪医科大学学生としての生活が始まります。前途は洋々と広がっています。悔いのない学生生活を送り人に信頼される立派な医師・看護師となられることを期待しつつお祝いの言葉とさせていただきます。

入学者氏名

赤木瞭太	赤澤 英	秋月皐佑
秋山遼介	足立祥彦	阿部文章
尼崎雅也	荒木 翔	飯島 麦
池田美幸	板垣由実	伊藤悠記
井上鐘哲	今西涼華	上田賢一
宇佐美福人	内田雅文	浦田恵里
江座健一郎	大井 惇	大岩晃輔
大植祐貴	大鹿太郎	太田紅仁香
大谷展舗	岡本真由	荻野慎一
奥山晃成	小嶋 茜	金谷充浩
鹿野 燎	川上明紗美	川上晃司
河瀬順厚	川西真明	川端悠暉
川村深仁	河原崎温奈	北尾善杜
木村英富	久野勇年	久保舞花
小島一真	小林佑紀	後藤泰孝
佐々木彰紀	山東正志	塩沢真理
篠原 涼	柴田知映	清水玲央奈
焦 圭裕	菅野 孟	鈴木優子
曾根万里江	高橋北斗	高山祥子
瀧内悠平	武田悠莉子	田中美恵
谷 陽弘	谷口洋樹	伊達京香
千原拓也	辻 貴晶	辻田大恵
徳重 敏	冨田将吾	外山久実佳
堂脇真音	中野 瑛	中村優志
中森万由子	長橋祐矢	西村直緒己
萩原湧人	早川賀津野	平井直志
夫 泰仁	福永晃久	福西智美
藤岡悠介	古田俊太郎	星野弘樹
牧野真奈	間島 映	町原功実
松村 萌	水木満佐成	水谷早希
三岡俊哉	宮崎雅博	三輪一貴
杵野美友子	森河内萌	森谷 崇
安田果歩	安原明宏	矢野智子
山陰 浩	山口晃弘	山下成仁
山本茉奈	山本裕美子	祐森敦士
湯川祥子	横田侃己	吉本隆宏
渡辺 稔	渡 真奈武	

支部だより

関東地区懇談会報告

仁泉会副理事長 安藤嗣彦 (学 20)

全国の医学部、医科大学における同窓会活動は新臨床研修制度の発足と共に、都会の大病院で研修を受ける卒業生が増え、大学との関わりも少なくなり、必然的に母校への想い、絆が希薄となり、同窓会活動も沈滞しているのが現状です。

仁泉会におきましてはも関西圏における同窓会活動は比較的活発ですが、それ以外の都道府県では一部を除いてあまり活動されていないのが現状です。これら関西圏以外での同窓会支部の活性を図る為、仁泉会では県単位支部構築の前段階として、隣接する他県との合同の地区別懇談会を進めております。今回その第一弾として、大阪、兵庫、京都に次ぐ会員数を抱える関東圏（東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬、栃木）での懇親会を開催いたしましたので下記報告致します。尚、静岡県は関東圏ではありますが、現在毎年支部会が行われているため除外致しました。

平成 26 年 3 月 8 日（土）東京新橋の第一ホテル東京において仁泉会関東地区懇談会を開催致し



河野公一理事長

ました。当日はご多忙の中、植木實大学理事長、竹中洋大学学長を来賓にお招きし 35 名のご参加を頂きました。

当日は、安藤の司会開会にてはじまり、河野公一仁泉会理事長に挨拶を頂きました。河野理事長は、今年も 63 期の新卒業生が 95 名誕生し、全員会員となり新たな仲間を得たこと、本日の会を契機に関東在住会員との情報交換を密にしていきたいことを述べられました。次いで植木實大学理事長にご挨拶を頂き、スライドを使って大学の経営、特に財政と組織改革へのご努力とその成果のご報告を頂きました。また、中央手術棟の建設計画、新病院建設の構想をお聞きしました。続いて竹中





植木 實理事長



竹中 洋学長

洋学長にもご挨拶を頂きました。竹中学長はこの中で、看護学部の1期生が卒業し、看護学部が完成したこと、高槻のキャンパスに多くの看護学部の学生が入学することになり、学風も良い方向に変わってきていることや国家試験の合格率向上に向け、全国初の試みとなる電子版の医科教科書の導入を進めているとのご報告がございました。

その後、波多野元久先生に乾杯のご発声を頂き、懇親会がはじまりました。当日の席順はくじ引きで行い、先輩後輩が同じテーブルにつき親交を暖められました。出席者のご挨拶では、同じ地域で開業されていることも知らなかったというお話もあり、改めて定期的な懇談会の開催の重要性を感

じました。そこで、本部理事会としてはこれを契機に従来の関東の各県支部に限定せず関東圏一円の同窓生の組織を発足して頂きたいと提案し、出席者全員の同意を得て、次回の開催に向け、暫定的に日本大学医学部脳神経外科教授の酒谷薫先生に幹事をお願いし、当日の会費と賛助金を準備金として贈呈致しました。その後、大学紹介のDVDの上映を行い、話題もつきない中、全員で学歌を斉唱し、内田實副理事長の閉会のあいさつを中締めとして盛会裏のうちに終了致しました。今回、残念ながら参加出来なかった先生は来年是非ご参加下さい。

また、関東に限らず、支部会やクラス会の開催



のお手伝いをさせていただきますので支部長、幹事の先生は事務局までお気軽にご依頼下さい。

出席者（期別敬称略）

植木 實 大阪医科大学理事長

竹中 洋 大阪医科大学学長

学 3 酒井忠男、波多野元久、学 8 岡 賢了、学 10 横山拓也、学 12 吉岡達夫、学 15 丸茂仁、真鍋 勉、学 16 野村和子、学 19 高田敏昭、学 20 新妻 忠、学 21 石田秀夫、岸田修二、古屋紳子、学 23 井上正勝、須磨久善、学 24 橘田輝雄、原澤信雄、平川 賢、矢倉道泰、学 25 合阪幸三、上田幸夫、学 26 會田庄造、学 28 梶山加代子、武田京子、学 30 酒谷薫、学 31 高崎智彦、学 37 井利雅信、岡崎貴裕、学 38 永井 章、学 42 佐藤英一、学 43 宮崎眞和、宮崎貞恵、湯田 淳、学 45 榎本豊、学 48 小池雄太



準備金を酒谷薫先生へ贈呈

[本部役員]

学 21 河野公一理事長、学 12 内田實副理事長、学 20 安藤嗣彦、学 12 佐藤公彦常任理事

大阪医大女医会のご案内

寒さ厳しい毎日ですが、大阪医大女医会の先生方におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、このたび平成 26 年度の例会を下記の通り開催いたします。ご多忙な時期とは存じますが是非多くの先生方のご参加をお待ちしております。これまで参加出来なかった先生も楽しい会ですのでお気軽にご参加下さい。

記

日時 平成 26 年 6 月 28 日（土） 午後 6 時 30 分

場所 ホテルグランヴィア大阪 20 階 「名庭の間」 TEL 06 (6344) 1235

（会場変更しました。）

会費 20,000 円前後になる予定です。

平成 26 年 4 月 30 日

担当幹事 第 21 期 阪口昌子
青山文代

問い合わせは 阪口 まで

仁泉会阿倍野支部総会と懇親会の報告

平成 26 年 3 月 15 日（土）、シェラトン都ホテル大阪『伊勢の間』で仁泉会阿倍野支部総会と懇親会を開催しました。阿倍野支部は、ここ 10 数年の間、休眠状態でしたが、久しぶりの呼びかけに 19 人の同窓の先生方が参加してくださいました。当日は総会、大阪鉄道病院の先生方からの病院紹介、懇親会と進行しました。

総会は、まず始めに、元大阪医大仁泉会理事長藤本正三先生が挨拶に立たれ、「長年、お膝元の阿倍野区で総会が開かれず、気になっていたが、10 数年ぶりに開催されて、とても喜ばしいことである。今後は若い先生方にも入会を勧めいただき、同窓の輪を広げていっていただきたい。」と、述べられました。

次に、支部長選出がおこなわれ、私、福本敏子（学 24）が、次期支部長に選出されました。伊賀千洋先生（学 29）に会計担当として就任していただき、阿倍野支部をお世話していく事になりました。次年度の会務として、年に 1 回の総会を開催する事になり、時期としては秋ごろに開催する

予定となりました。

記念撮影の後、同窓の大阪鉄道病院の 3 部長から、病院紹介をしていただきました。まず、婦人科の前田隆義先生（学 27）は、「現在、婦人科のみで、主に不妊治療や先端医療部門に力を入れています。」と、述べられました。次に循環器内科の成山 仁先生（学 39）は「大阪鉄道病院としては救急を受けていないが、開業医の夜診帯であれば、医員がまだ残っているので、いつでも電話をくださったら結構です。」と開業医にとっては心強いお言葉をいただきました。最後に精神科の江村成就先生（学 39）が挨拶に立たれ「認知症や睡眠障害また、種々の精神疾患に対しチーム医療を行っています。」と挨拶されました。

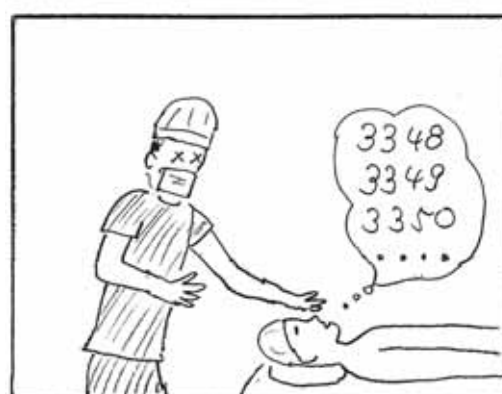
懇親会はシェラトン都ホテルご自慢の和様折衷メニューを楽しんでいただきました。各先生から近況や自己紹介をお話いただきましたが、近くにいながら同窓とは知らなかった先生方も多く、今回の懇親会で大いに懇親を深める事ができました。今後も大阪鉄道病院との病診連携を図りながら、伝統ある大阪医大の絆を守っていききたいと思います。



参加者：藤本正三（学 2） 文殊敏郎（学 11）
 新宅敬夫（学 23） 福本敏子（学 24）
 前田隆義（学 27） 伊賀千洋（学 29）
 横田博志（学 30） 岡 茂樹（学 35）
 岡 民子（学 38） 熊谷広治（学 38）
 江村成就（学 39） 成山 仁（学 39）
 湊 恵美（学 41） 坂井昌弘（学 43）
 二村吉継（学 49） 宮本裕之（学 51）
 永田大樹（学 53） 中矢絵里（学 55）
 西田祐介（学 59）（敬称略）
 （文責 福本敏子 学 24 期）

数

ぼん太（学 31 期）



会員の諸先生のご投稿を お待ちしております

- 会員の声・・・母校、仁泉会に対するご希望、ご意見をお聞かせください。
- 各教室の紹介、大阪医科大学学生の各クラブ現況、紹介
- 随想、文芸、各地における会員のご活躍のニュースなど
- ご連絡により原稿をお送りしますが、葉書1枚、便箋1枚でも結構です。
- 写真（どんなものでも可）があればお願いします。
- パソコンをご使用の場合は、フロッピーをお送りいただくか、メールでお送り下さい。

送り先：事務局 編集係
 メールアドレス：jimu@jinsenkai.net

平成 26 年 仁泉会高知県支部 総会及び新年会報告

いつものように始まっていた。そっと襖を明け忍び込むように入ると部屋の反対側の隅に一人の女性しとやかに佇んでいた。記憶をたぐり寄せる…。総会も終盤、今橋先生の米寿を祝っているらしい。黄金色のちゃんちゃんこと烏帽子を着せられた先生にかの女性が花束を贈呈した。アツ武田先生だ！聖路加病院勤務のはずだが、久々で懐かしい。それにしても今橋先生、お若い。高知県仁泉会の要としてこれからもずっと私たちを導いて下さることでしょう。残念な報告もあります。昨年、米寿のお祝いをした武山良忠先生が昨年暮れに急死、田攸順慧先生もお亡くなりになられたとのこと。ご高齢とはいえ一年に一回お目にかかることを楽しみにしていましたのに残念です。ご冥

福をお祈りします。

総会は濱脇支部長の「産婦人科医がいなくなる！！」という恒例となった嘆きで始まっていた。先生の熱き思いはみんな心に受け止めています。高知の、いやいや地方の医療現場の体力のなさをなんとかならんかと思うも…今日は新年会だ。それはそれ、これはこれとして、まずは乾杯！いつもの高知らしい宴をみんなで楽しもう。

さて、顔ぶれを眺める。40 人の会員の内、だいたいいつも 20 人前後が集まるのだが、それもほぼお馴染みのメンバーで先輩後輩の関係というより、高知県支部家のおんちゃん、おばちゃんである。

「直ちゃん、早う早う。座る前に会費払って」と近森先生のなんとお優しいこと。その近森先生と土居（秀）先生は己が癌のステージの悪性度をこちらの心配をよそに競い合う。なんてことだ。勿論、生還されバリバリとお仕事をされてい



る。澤田先生、山脇先生は静かに、でも気持ち良さそうにお酒を飲んでいらっしゃる。武井先生、「わしは去年、米寿祝うてもろうてない!」「先生、肺炎で去年は欠席やったろう。ちゃんと祝うちゅうき」「そうやったかのう。スマンスマン」。武井節全開である。吉田照雄先生、初めまして。関西のタフガイ。大阪からどういう経緯で高知の病院勤務になったのか宴会の熱気で忘れてしまった。宴もたけなわ、あちこちでお銚子と杯を持って盛り上がる。その中でも際立っての大声、だみ声が聞こえる。前田先生だ。そのバリトンにやられてクリニック地球 33 番地は押すな押すなの患者さんで一杯。欠席の高島先生に勝るとも劣らない万年青年が刈谷先生。今年もやっぱり真面目でした。一年に一回では先生を籠絡できん。三宅先生は一人でつつこみとぼけを演じている。川田先生は不眠症での講演会で大忙し。でも、先生の専門は精神科、故に不眠症で有名になったことへのジレンマをお持ちのよう。

昨年も書いたように高知県支部会員も高齢で平均年齢は六十七・八じゃないかしら。高知から大阪医大に進学する学生の減少でいかんともし難いが、その中で近森病院が研修生や形成外科（今回出席は学 45 の杉田直哉先生）の医師を大阪医大から受け入れてくださっていることはなんともあり難い。

ほとんどが老人手帳持参（私も今年から仲間入り）、後期高齢者の老々男女の宴会は延々と続く。飲んで食べてしゃべって。この会は本当に気

が置けなくて楽しい。いつまでも続けと思う。一人、ニコニコとワインをお口にしているけど、らしくない先生がおられた。奥村先生お元気になって!とても弱って見えるけど来年は奥村節を炸裂ね。高齢化が進んでも高知県仁泉会支部は永遠です。来年こそ誰一人欠けることなく新年会を祝えることを願ってやみません。

最後に来年度から幹事と監事が変わります。幹事は近森先生から枝重先生に、監事は枝重先生から川田先生です。近森先生、永らく幹事お疲れさまでした。これからも少し若返った高知県支部をよろしく願います。報告は学 24 の市原でした。

日 時：平成 26 年 1 月 25 日（土） 午後 6 時半
開催

場 所：鶴巴良

出席者：

澤田 久（19 期） 今橋経任（学 3）
武井廉平（学 3） 山脇忠昭（学 6）
奥村悦之（学 11） 濱脇弘輝（学 11）
吉田照雄（学 19） 近森正幸（学 21）
刈谷隆明（学 22） 土居秀策（学 22）
三宅ヨシユキ（学 23）
市原直子（学 24） 疋田隆雄（学 24）
枝重恭一（学 26） 武田京子（学 28）
前田 隆（学 30） 川田誠一（学 34）
杉田直哉（学 45）

出席者 18 名（敬称略）

仁泉会年会費 納入のお願い

年会費 平成 26 年度 10,000 円
平成 25 年度 10,000 円
平成 24 年度 10,000 円

納入のご協力をよろしくお願いいたします。

事務局 会計係

リレーエッセイ

竹のこ

常任理事 大藪 博 (学 22 期)

春 (3 月～4 月) になると「竹のこ」のシーズンが始まる。

私の家は、京都市の西の端、西京区大枝にある。大枝は春は「竹のこ」、秋は「富有柿」の産地である。我が家にも竹やぶが 2 か所ある。昔は柿畑もあったが、道路 (9 号線) の建設にかかりなくなった。

竹やぶは、父親の時代は管理をたのむ農家があり、世話をしなくてもよかったが、その世話をする人も亡くなり、しばらく放置していた。その間、竹やぶは新しい竹、枯れて倒れた竹がうっそうと密集し、中に入ることもできない状況となっていた。業者にたのみ竹を整理してもらい、やっと竹やぶに入れるようになった。

今後は、竹になる前の「竹のこ」のうちに整理した方が良くいと農家の従兄の助言で、50 歳になり初めて「竹のこ」を掘ることになった。

「掘り」という京都独特の道具を借り、使い方



の指導と「竹のこ」が地下茎から出ている状態の教えをうけた。

それから 15 年余り、毎年春になると「竹のこ」を掘っている。しかし、農家のように毎日竹やぶへ行くことができないため、1 週間も放置していると、至る所に「竹のこ」が出ている時もあり、圧倒される。

これからも私の元気な間は自然からの季節の贈り物「竹のこ」を掘り続けていくつもりだが、子供たちにも続けてほしいと願っている。

仁泉ひろば

本学の手術件数 (2014 年度版)

学 4 期 西村 保

同様のテーマの 2013 年度版は本誌第 44 巻第 5 号に掲載されたが、今春 2014 年版が発刊されたので主な手術件数を抜粋した。() 内の数字は手術件数である。

脳腫瘍手術 全国ベスト 40 病院中 30 位 (108)

である。1 位は虎の門病院 (478) 2 位は東京女子医大病院 (324) 3 位は脳神経疾患研究所総合南東北病院 (245) である。近畿ベスト 30 病院中 7 位である。1 位は富永病院 (220) 2 位は京都大学病院 (158) 3 位は神戸大学病院 (144) である。

頭頸部がん手術 全国ベスト 40 病院中 32 位 (104) である。1 位はがん研有明病院 (507) 2 位は国立がん研究センター東病院 (370) 3 位は愛知県がんセンター中央病院 (268) である。近畿のデータは記載されていない。

心臓手術 全国ベスト 40 病院中 26 位 (324) である。1 位は榊原記念病院 (1310) 2 位は国立循環器病センター (769) 3 位は埼玉医大国際医

療センター（612）である。近畿ベスト 30 病院中 7 位である。1 位は国立循環器病センター（769）2 位は岸和田徳洲会病院（511）3 位は大阪大学病院（402）である。

胃がん手術 全国ベスト 40 病院中 13 位（188）である。1 位はがん研有明病院（502）2 位は国立がんセンター中央病院（376）3 位は県立静岡がんセンター（286）である。近畿ベスト 30 病院中 2 位である。1 位は兵庫県立がんセンター（206）3 位は府立成人病センター（163）である。

大腸がん手術 全国ベスト 40 病院中 3 位（140）である。1 位はがん研有明病院（602）2 位は県立静岡がんセンター（493）である。近畿ベスト 30 病院中では堂々の首位である。2 位は大阪赤十字病院（228）3 位は岸和田徳洲会病院（223）である。

子宮・卵巣がん手術 全国ベスト 40 病院中 7 位（140）である。1 位はがん研有明病院（293）2、3 位は同列で京都大学病院、兵庫県立がんセンター（182）である。近畿ベスト 30 病院中 3 位である。1、2 位は同列で京都大学病院、兵庫県立がんセンター（182）である。

前立腺がん手術 全国ベスト 40 病院中 13 位（110）である。1 位は東京医大病院（313）2 位は熊本中央病院（194）3 位は千葉県立がんセンター（182）である。近畿ベスト 30 病院中 3 位である。1 位は関西医大枚方病院（123）2 位は天理よろず相談所病院（118）である。

膀胱がん手術 全国ベスト 40 病院中 2 位（293）である。1 位は県立がんセンター新潟病院（354）3 位は旭中央病院（287）である。近畿のデータは記載されていない。

腎がん手術 全国ベスト 40 病院中 38 位（49）である。1 位は東京女子医大病院（256）2 位は東京医科歯科大学病院（92）3 位は杏林大学病院（92）である。近畿のデータは記載されていない。

乳がん手術 全国ベスト 40 病院には入っていない。近畿ベスト 30 病院中 14 位（187）である。

肺がん手術 全国ベスト 40 病院には入っていない。近畿ベスト 30 病院中 19 位（94）である。

食道がん手術 全国ベスト 40 病院には入っていない。近畿ベスト 30 病院中 10 位（28）である。

肝・胆・膵手術 全国ベスト 40 病院には入っ

ていない。近畿ベスト 30 病院中 17 位（98）である。

甲状腺がん手術 全国ベスト 40 病院には入っていない。近畿のデータは記載されていない。

網膜硝子体手術 全国ベスト 40 病院には入っていない。近畿ベスト 30 病院中 9 位（406）である。

鼓膜形成術 全国ベスト 40 病院中 34 位（95）である。近畿ベスト 30 病院中 10 位である。

以上を通覧すると、昨年と同様に本学は、胃腸科、婦人科、泌尿器科の手術は昨年と同様に全国的で誇るに足る。そして昨年は全国ベスト 40 病院に入っていなかった脳腫瘍手術、頭頸部手術、心臓手術が今年是全国ベスト 40 病院に入ったのは喜ばしい事である。反面、乳がん、肺がん、食道がん、肝・胆・膵がん等の手術はイマイチと云える。一層の奮起を望みたい。

前にも書いたが手術件数の多い病院が所謂エエ病院と云うわけではないが、手術件数が多い病院は設備もスタッフも揃っているわけであり、いざ自分が手術しなければならなくなった場合、やはり手術件数の多い病院を選びたいのが人情であろう。最近では患者さんもインターネットでよく調べているようである。



本部だより

評議員・支部長交代

〔学 23 期評議員〕

前評議員 木下光雄先生



新評議員 竹中 洋先生

〔愛知県支部長〕

前支部長 神谷鋼彦先生 (学 14 期)



新支部長 石垣 宏先生 (学 16 期)

〔茨木市支部長〕

前支部長 藤井恒二先生 (学 21 期)



新支部長 中島周三先生 (学 32 期)

〔泉大津市支部長〕

前支部長 楯 憲一郎先生 (学 23 期)



新支部長 中 透先生 (学 25 期)

会 員 訃 報

次の会員が亡くなりました。謹んでご冥福をお祈り致します。

事務局編集係

高医 6 期 島田甚晴先生

平成 26 年 2 月 28 日誤嚥性肺炎の為ご逝去 (98 歳)。昭和 12 年卒。

同年 9 月応召により軍務につかれました。昭和 18 年 5 月復員後大阪鉄道病院での内科医としての勤務を経て、昭和 27 年 6 月に大阪市浪速区にて、また昭和 41 年 10 月には天王寺区にて島田医院を開設されました。平成 13 年 3 月に医院を

ご長男に継承された後も勤務医としてクリニックを支え、50 年余のながきに亘り地域医療に貢献されました。歩くことがお好きで、ボーイスカウトや保険医協会の歴史を歩く会などの活動を 90 歳になられるまでお続けなっておられたとのことです。

ご遺族 長男 恭光様 (学 30 期)

高医 14 期 守屋政春先生

平成 26 年 1 月 27 日老衰の為ご逝去 (93 歳)。昭和 19 年卒。

昭和 24 年 4 月に岐阜市にて外科・内科医院をご開業になりました。平成 15 年 7 月にご長男に医院を継承された後も勤務医として地域医療に携わってこられました。

ご遺族 長男 斗人様

高医 16 期 渡邊義賢先生

平成 26 年 1 月 16 日慢性腎不全の為ご逝去 (91 歳)。昭和 22 年卒。

卒業後神戸医科大学産婦人科教室へ入局されました。その後神戸市兵庫区にて渡辺産婦人科医院を開設なさり、地域医療に尽力されました。

ご遺族 長男 義晴様

高医 16 期 杉浦孝正先生

平成 26 年 3 月 7 日老衰の為ご逝去 (92 歳)。昭和 22 年卒。

昭和 35 年に愛知県蒲郡市にて産婦人科を開業されました。平成 5 年にはクリニックの理事にご就任になり、地域医療を支えてこられました。

ご遺族 長男 正彦様

高医 17 期 飯岡晃雄先生

平成 25 年 8 月 18 日急性心不全の為ご逝去 (89 歳)。昭和 23 年卒。

卒業後奈良県立医科大学附属病院第 1 外科に入局されました。昭和 28 年に奈良県吉野郡大塔村 (現在五條市) にて外科・内科医院をご開業になり、昭和 40 年に転居先の北葛城郡王寺村にて飯岡医院を開設されました。平成 5 年にご長男に診療を引き継がれ、その後はゴルフ、囲碁、畑仕事などを楽しむ悠々自適の生活を送っておられたとのことです。

ご遺族 妻 益子様

高医 20 期 宮里 昂先生

平成 25 年 12 月 27 日肺炎の為ご逝去（85 歳）。
昭和 26 年卒。

山口大学医学部助教授（病理学）、近畿大学医学部教授（寄生虫学）、近畿大学名誉教授として教育・指導にあたられました。また重症心身障害児施設枚方療育園では理事をお務めになられました。変形性頸椎症の為独歩困難になられ、平成 22 年に頸椎手術をされました。加齢のせいもあり車椅子生活にはなれましたが、比較のお元気で生活を送られていました。昨年秋に入院されましたが、ご本人のたつての希望で退院され、在宅 10 日余りでのご逝去だったとのこと。

ご遺族 妻 孝子様
長男 裕典様

学部 8 期 木村篤文先生

平成 26 年 1 月 8 日肺がんの為ご逝去（85 歳）。
昭和 34 年卒。

昭和 35 年に母校産婦人科教室に入局され、昭和 44 年に学位を受領されました。昭和 48 年 12 月に高槻市にてご開業になり、平成 25 年 6 月閉院されるまでの 40 年間地域医療に貢献されました。「昨年 1 月医大で肺がんの疑いと診断を受けましたが特に治療は受けず自宅療養を続けて居りました。年末体調を崩し日赤緩和病棟に入り、20 日足らずの入院で苦しみ、痛みもなく静かに息を引き取りました。」との奥様のお言葉です。

ご遺族 妻 明子様

学部 9 期 安部恒明先生

平成 26 年 3 月 1 日敗血症の為ご逝去（79 歳）。
昭和 35 年卒。

昭和 40 年に大学院修了、学位を受領され助手となられました。その後高知県に戻られ、西内病院、安部病院、谷病院、香長中央病院にて産婦人科・内科医としてご勤務になりました。「12 年前より糖尿病を発した後、脳梗塞下肢切断など次々に病を得て手術後リハビリしつつ、内科医・夜間当直医としてがんばっておりました。2 年前より自宅で療養していましたが、半年余り前より入院

生活を送っておりました。」との奥様のお言葉です。

ご遺族 長男 恒一様
妻 澄様

学部 10 期 鎌田達雄先生

平成 25 年 10 月 23 日大腸癌の為ご逝去（79 歳）。昭和 36 年卒。

卒業後母校第 2 内科に入局されました。枚方市民病院、生駒総合病院にて消化器内科医として勤務された後、昭和 57 年 4 月より京都市にて内科医院をご開業になり、平成 25 年 7 月までの 30 余年にわたり地域医療に携わられました。

ご遺族 妻 益子様
長女 恵美子様（学 54 期）

学部 14 期 永井克彦先生

平成 25 年 12 月 28 日胃がんの為ご逝去（76 歳）。昭和 40 年卒。

愛知県伊予市にて光風会永井病院をご開設になり、外科医としてまた理事長として、昨年 10 月に入院なさるまで現役を通し地域医療を支えられました。

ご遺族 妻 洵子様

学部 16 期 長久雅博先生

平成 26 年 1 月 24 日悪性腫瘍の為ご逝去（71 歳）。昭和 42 年卒。

昭和 54 年に姫路市にて長久病院をご開設になり、脳神経外科医として、院長として地域医療に尽力されました。

ご遺族 長男 公彦様

学部 23 期 大田黒義郎先生

平成 26 年 2 月 3 日肺水腫（急性心不全）の為ご逝去（67 歳）。昭和 49 年卒。

北摂病院、兵庫病院での内科・小児科医としての勤務を経て、昭和 54 年西宮市にて大田黒医院をご開業になり、漢方治療を取り入れた診療を行なってこられました。昭和 59 年西宮市医師会理事、平成 12 年副会長、平成 22 年監事。昭和 61 年兵庫県医師会代議員を歴任されました。

ご遺族 妻 和子様

編集後記

すでにお気づきのことと思いますが、本号より、仁泉会ニュースを A4 版にいたしました。版が大きくなったことで、より読みやすくなったものと思っておりますが、なにより投稿していただいた写真を大きく掲載することができます。集合写真でも、お顔が今までよりわかりやすくなったのではないのでしょうか。

4 月は年度始まりであり、母校の入学式のもようなど、この時期ならではの記事も掲載しております。また、関東地区仁泉会再構築の新しい動きもあります。このようなタイムリーな情報も発信してゆきます。もちろん、同窓会、支部会の記事も今までとおりですので、ぜひ編集係までお寄せください。

版は大きくなったが、内容は一向に変わらないではないかとのご指摘をいただかないよう、さらに記事、内容の充実を目指してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

(治)



医療ビルテナント募集

場所：大阪市浪速区難波中 2 丁目 3-3

3F エリア：約 40 坪

坪単価 12,000 円(要相談)

保証金 家賃の 10 ヶ月分(要相談)



クリニックビルのテナントを募集いたします。3F エリアになります。1-2F は、内科・胃腸科 4F は、皮膚科・形成外科 5F は、婦人科 開業中 大阪難波駅すぐという好立地条件。開業をお考えの先生方、お気軽にお問い合わせ下さい。詳しくはお電話にて。 学 36 期 森川浩志

心療内科・眼科・耳鼻科など最適

お問い合わせ先 仁泉会事務局 TEL 072-682-6166

第 23 回日本婦人科がん検診学会総会・学術集会開催のご案内 学会テーマ「子宮頸がんの予防と診断 up to date」

会 長：植田政嗣(大阪がん循環器病予防センター 婦人科検診部 部長)

会 期：平成 26 年 11 月 22 日(土)、23 日(日)の 2 日間

会 場：11 月 22 日(土)「ホテル阪急インターナショナル」

11 月 23 日(日)「大阪市中央公会堂」

参加費：医師・一般 6,000 円 細胞検査士・臨床検査技師 3,000 円 学生 無料

参加クレジット：日産婦学会研修出席証明シール配布(予定)

細胞診専門医研修クレジット 12 単位(予定)

細胞検査士研修クレジット CT(JSC) 15 点 (IAC) 12 点(予定)

後 援：日本臨床細胞学会、日本臨床細胞学会近畿連合会、日本臨床細胞学会大阪府支部会、
日本婦人科腫瘍学会、大阪府医師会、大阪産婦人科医会、近畿産科婦人科学会、
日本ヒト細胞学会、(公財)大阪対がん協会、子宮頸がん制圧をめざす専門家会議



平成 26 年 11 月 22 日(土)「ホテル阪急インターナショナル」(サテライトセミナー)

子宮頸部病理・コルポスコーピーセミナー

液状細胞診セミナー

サテライトセミナーは web 受付による事前登録制(各先着 150 名)

平成 26 年 9 月 1 日(月) 日本婦人科がん検診学会ホームページより受付開始(予定)

平成 26 年 11 月 23 日(日)「大阪市中央公会堂」(総会・学術集会)

シンポジウム I 「子宮頸がん検診の精度管理—受診率とプロセス指標の向上を目指して—」

ワークショップ I 「子宮頸部細胞診の精度管理—採取法、採取器具、標本作成—」

会長講演 「子宮頸がん検診とコルポスコーピー」

ランチョンセミナー 「HPV ワクチンのベネフィットとリスクを見直そう~どのように説明されていますか?」

川名 敬 先生(東京大学医学部産婦人科)

特別講演 「子宮頸がん検診と予防ワクチン」

今野 良 先生(自治医科大学附属さいたま医療センター産婦人科)

シンポジウム II 「子宮頸部腺系病変の診断—HPV16・18 型検出の意義—」

ワークショップ II 「子宮頸がん検診のニューウェーブ—HPV-DNA 検査併用検診、液状細胞診—」

詳細は日本婦人科がん検診学会ホームページ <http://jagcs.org/> をご参照下さい。

日本臨床細胞学会、日本臨床細胞学会近畿連合会、日本婦人科腫瘍学会
ホームページからもリンクしています。

事務局本部：大阪がん循環器病予防センター 婦人科検診部

第 23 回日本婦人科がん検診学会学術集会事務局 代表：植田政嗣

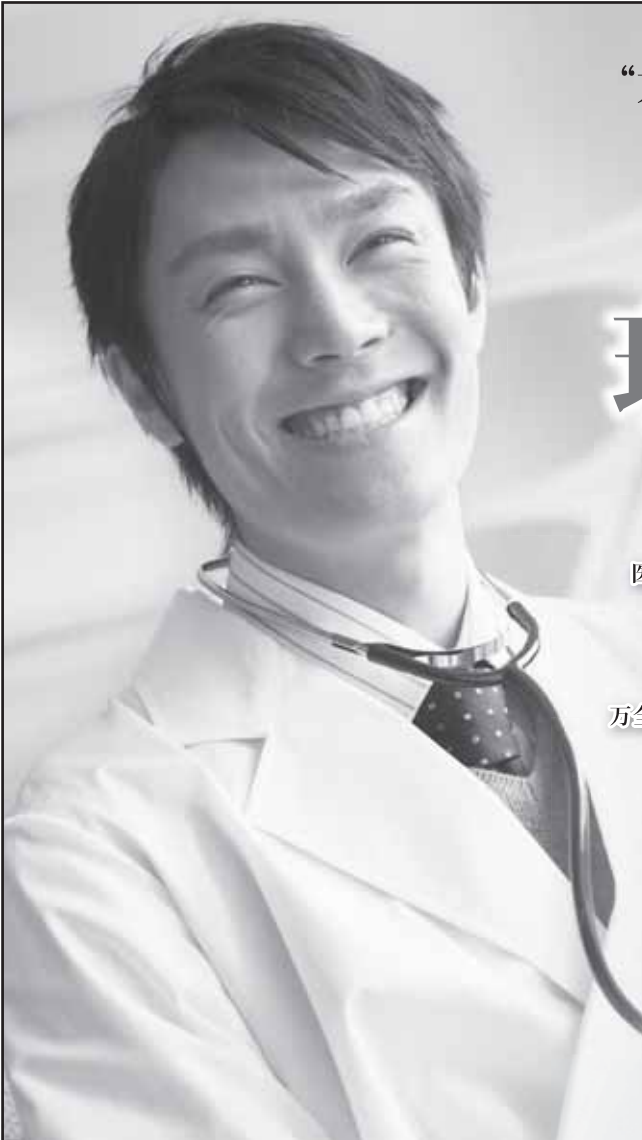
〒536-8588 大阪市城東区森ノ宮 1-6-107

電話 (06) 6969 - 6711 内線 569

FAX (06) 6969 - 6720

Email: mueda@osaka-ganjun.jp

(お問い合わせはなるべくメールにてお願い致します)



“大阪医科大学関係者の皆様”へ

FELICE で フェリーチェ 理想の結婚

フェリーチェは、メディカル人材企業との提携を通じて、
医療の第一線でご活躍の医師・歯科医師を中心にお迎えし、
理想の結婚をプロデュースすることを目的として
創設された会員制クラブです。
万全の個人情報管理と医療業界を熟知した専任コーディネーター
だからできる「洗練された出会い」をあなたに。

< 成婚事例 >

男 性	女 性
31歳 大阪医科大学 医師	♥ 29歳 大阪外国語大学 会社員
39歳 関西医科大学 医師	♥ 33歳 兵庫医科大学 医師
35歳 大阪市立大学 医師	♥ 31歳 大阪医科大学 医師
34歳 慶應義塾大学 医師	♥ 26歳 神戸女学院大学 英語教師
36歳 神戸大学 医師	♥ 33歳 関西医科大学 医師
42歳 大阪医科大学 医師	♥ 32歳 神戸大学 客室乗務員
37歳 大阪大学 医師	♥ 30歳 武庫川女子大学 薬剤師
33歳 大阪医科大学 医師	♥ 27歳 神戸薬科大学 薬剤師

大阪医科大学関係者様 限定キャンペーン

詳しくはお問合せください。



フェリーチェは、個人情報保護を第一に、あえてオーソドックスなスタイルを守り、
医療業界を熟知した専任コーディネーターがご本人様のお人柄・ご要望をしっかり把握し、
最適なお相手をご紹介します。

●入会資格

- ◇男性25歳～50歳 医師、歯科医師
- ◇女性20歳～37歳 医師または短大・専門学校卒以上

男女ともに結婚をお考えの独身の方

※上記条件を原則として、そのほか本クラブの独自の入会審査基準がございます。

詳しくはフリーダイヤル、またはホームページにて、フェリーチェのすべてがわかる資料をご請求ください。

☎ **0120-683-156** www.felice.cc

受付時間 / 10:00～20:00 水曜日休日

※「フェリーチェ」で検索してください。

フェリーチェはおかげさまで **創立11周年** を迎えました。そして、約4000社ある事業者の中で「会員内容的確さ」「スタッフのサポート体制」など
11項目からなる「顧客満足度の高い会社」 **2年連続 総合1位** (オリコン株式会社調べ) との評価をいただきました。
今後とも「真の顧客サービス」を目指し、皆さまのご結婚を全力でサポートさせていただきます。

無料 親御様向け説明会のご案内

- 開催日時：5月8日(木)、9日(金)、12日(月)、13日(火)、16日(金) 各日14:00～
- 会場：芦屋ラウンジ・銀座ラウンジ
- 専用ダイヤル：芦屋 0797-25-1076 / 銀座 03-6228-5720 (10:00～20:00、水曜日休日)

毎月1300件以上のお見合いをコーディネートしているプロフェッショナルがどんなご相談にもお応えします。

プライマリッジ株式会社
www.prime-marriage.com



結婚相手紹介サービス業認証機構より適正な
サービス事業者として認証付与を受けています。



経済産業大臣認定
「認定個人情報保護団体」対象事業者

個人情報管理・プライバシー保護には
細心の注意を払っています。

芦屋ラウンジ 〒659-0068 兵庫県芦屋市業平町6-16 芦屋ファルファラ4F 梅田ラウンジ 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第四ビル11F 銀座ラウンジ 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル4F